

国名	対応																				
タイ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 閉庁、受付の時間短縮等の特別措置は言及されていない。 <p>(5月27日付け知的財産局通達より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ感染拡大による事態により90日の期限内に出願の補正手続または証拠書類等の提出ができない場合、90日の期限内にパスポート、医師の診断書、コロナウィルスの感染地域に居住していることを示す証明書等を提出の上、延長申請することができる。 ・ 延長申請が認められた場合、90日の期限からさらに90日の延長ができる。延長申請が認められなかった場合、通知受領日から15日以内に不服申立ができる。 ・ 90日の期限内に手続および延長申請ができなかった場合、タイ知的財産局は出願取下げの通知を行う。同通知に対し出願人はその受領日から15日以内に不服申立ができ、出願人が期限内に手続を行うことができなかった事情を当局が認めた場合、出願人は通知受領日から60日間の提出期限延長ができる。 																				
フィリピン	<p>(8月5日付けIPOPPLサーキュラーNo.2020-028Cより)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支払い窓口および書類提出窓口を8月19日から再開する（毎週金曜日は閉庁）。 ・ IPOPPLのオンラインポータルでの手続を奨励する。 ・ 支払い及び書類提出期限は以下の通り延長される。 <table border="1" data-bbox="373 600 1045 891" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #ffffcc;"> <th>期限</th> <th>延長後の期限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2020年7月20～22日</td><td>2020年8月19日</td></tr> <tr><td>2020年7月23～26日</td><td>2020年8月20日</td></tr> <tr><td>2020年7月27～29日</td><td>2020年8月24日</td></tr> <tr><td>2020年7月30日～8月2日</td><td>2020年8月25日</td></tr> <tr><td>2020年8月3～5日</td><td>2020年8月26日</td></tr> <tr><td>2020年8月6～9日</td><td>2020年8月27日</td></tr> <tr><td>2020年8月10～12日</td><td>2020年8月31日</td></tr> <tr><td>2020年8月13～15日</td><td>2020年9月1日</td></tr> <tr><td>2020年8月16～18日</td><td>2020年9月2日</td></tr> </tbody> </table> <p>(8月21日付けIPOPPLサーキュラーNo.2020-036より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2020年8月24日から出願人の頭文字別に窓口での受付を再開する。 <ul style="list-style-type: none"> A-C 8月24日 D-H 8月25日 I-O 8月26日 P-Z 8月27日 ・ 9月1日よりIPOPPLのオンラインポータルで全ての提出手続および金額100,000ペソ以下の支払いを行うこと。100,000ペソ以上の支払いは窓口で受け付ける。 ・ 閉庁時間は毎週月曜日から木曜日の午前8時から午後3時まで。 	期限	延長後の期限	2020年7月20～22日	2020年8月19日	2020年7月23～26日	2020年8月20日	2020年7月27～29日	2020年8月24日	2020年7月30日～8月2日	2020年8月25日	2020年8月3～5日	2020年8月26日	2020年8月6～9日	2020年8月27日	2020年8月10～12日	2020年8月31日	2020年8月13～15日	2020年9月1日	2020年8月16～18日	2020年9月2日
期限	延長後の期限																				
2020年7月20～22日	2020年8月19日																				
2020年7月23～26日	2020年8月20日																				
2020年7月27～29日	2020年8月24日																				
2020年7月30日～8月2日	2020年8月25日																				
2020年8月3～5日	2020年8月26日																				
2020年8月6～9日	2020年8月27日																				
2020年8月10～12日	2020年8月31日																				
2020年8月13～15日	2020年9月1日																				
2020年8月16～18日	2020年9月2日																				

国名	対応
マレーシア	<p>(マレーシア知的財産公社facebookより：5月18日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カスタマーサービス窓口を以下の日程で再開する。 <ul style="list-style-type: none"> - 本部窓口 (クアラルンプール) ……5月21日から - 支所窓口 ……5月18日から * 営業時間 午前9時から午後1時まで
インド	<p>(5月4日付けインド特許意匠商標総局発表、及び現地代理人からの情報)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 閉庁期間を2020年5月17日まで延長する。 ・ 2020年3月25日から5月17日に期限を迎える案件は、2020年5月18日まで期限が延長される。 ・ オンライン出願サービスは24時間利用可能。 <p>(5月13日付け現地代理人からの情報)</p> <p>インド国内のロックダウン中に期限を迎える案件の期限を2020年5月18日に延長する旨発表したインド特許意匠商標総局の2020年5月4日付け通知に対してIntellectual Property Attorneys Association (IPAA) がデリー高等裁判所へ請願書を提出したことを受け、デリー高等裁判所は5月11日、同局が設定した期限 (2020年5月18日) を保留とする決定を下した。新たな期限は裁判所または同局から改めて通知される予定。</p> <p>(5月18日付けインド特許意匠商標総局発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2020年3月15日から5月17日に期限を迎える案件の期限を、2020年6月1日まで延長する。 ・ 2020年5月18日以降に期限を迎える案件の期限は、延長されない。
インドネシア	<p>(5月29日付けインドネシア知的財産権総局facebookより)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受付業務を6月4日まで閉鎖。 ・ オンライン申請は可能。 ・ 3月23日から6月4日に期限を迎える案件について、期限を猶予する。
シンガポール	<p>(シンガポール知的財産庁2020年6月2日付けURLより)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書類提出の猶予期間を2020年6月4日で終了する。 ・ 2020年4月7日から6月4日の間に期限を迎える案件は、2020年6月5日までに手続をおこなうか、延長申請をすること。 ・ 引き続きオンラインでの手続は可能。 ・ 対面式の面談は受け付けない。 ・ オンラインによる法律相談 (リーガルクリニック) を引き続き実施し、その予約は電話または電子メールで受け付ける。 ・ 2020年6月5日から、①FAXまたは紙による書類提出、②郵送による手続、③紙媒体の謄本発行、書類の証明サービスを再開する。 ・ 特許、商標、意匠に関連する紙媒体での書類提出 (郵送、クーリエ、FAX、直接) は、2020年6月5日から15日までに限り受け付ける。2020年6月16日以降はオンラインでの受付に一本化する。
ベトナム	<p>(7月29日付けベトナム知的財産庁告示No.9840/TB-SHTTより)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ダナンでコロナウイルス感染者が確認されたことを受け、2020年7月29日よりベトナム知的財産庁ダナン支所における出願受付業務と相談業務を一時中断する。 ・ 一時中断期間中、出願受付はオンラインおよび郵送で、相談業務は電話および電子メールで受け付ける。
ミャンマー	<p>現在のところ特別な対応はおこなわれていない。 商標については現行の登記制度に基づき受け付けている。</p>
カンボジア	<p>現在のところ特別な対応はおこなわれていない。紙媒体およびオンラインともに申請が可能。</p>
ラオス	<p>(4月24日付け現地代理人からの情報)</p> <p>ラオス知的財産局は4月20日から開庁し、通常通り出願を受け付けている。一部の審査官は在宅勤務中。</p>
バングラデシュ	<p>(5月30日付け現地代理人からの情報)</p> <p>特許意匠商標庁は、2020年5月31日から開庁。</p>
ブルネイ	<p>(ブルネイ知的財産庁からの3月23日付け発表より)</p> <p>一時的に窓口業務を閉鎖し、書類提出、出願、支払いのみを受け付ける。</p>